

【研究シーズテーマ】

画像処理を用いた製造現場の自動化・ 検査工程の開発

 工学部 機械システム工学科 教授 **宗澤 良臣**


工学

Keyword

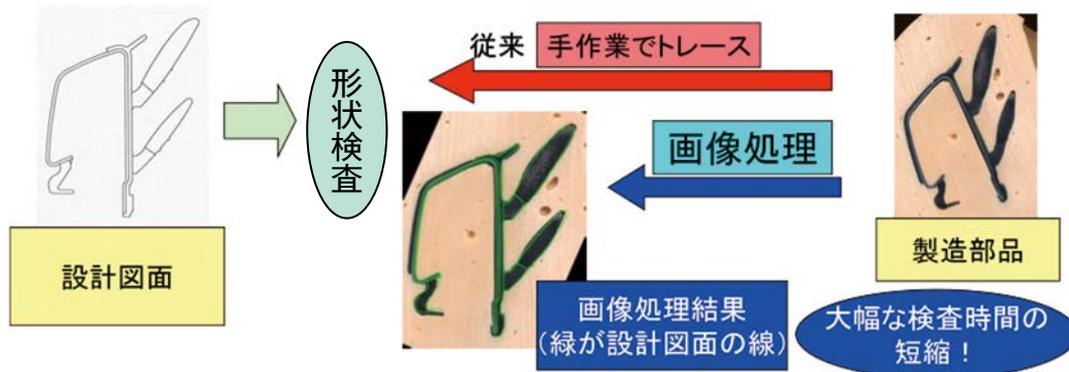
画像処理／目視検査／自動化／作業現場の改善


【研究シーズの概要】

製造現場では、目視検査など作業者の目に頼った作業があり、自動化への障害となっています。それを解決するために、画像処理が導入されていますが、市販のものでは細かな対応が困難です。そこで、まず現場の作業分析を行い、その結果に合わせて画像処理を用いた手法の開発を実施します。これにより、作業現場の改善を実現し、作業時間の短縮、コスト削減に貢献します。

※ただし、手法の開発であり、最終的なシステム開発までは実施できません。

◎検査工程への画像処理の導入事例



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 画像処理手法の開発の前に、画像処理に適した作業環境を構築します。
- 既にある手法を活用し、短期間での導入を検討します。
- 手法を自社開発することで、システム開発のコストを削減します。

【産業界での展開・用途】

- 目視検査の自動化
- ロボットのための位置決め、把持作業の自動化

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口：研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp